

企画展

没後150年 やま もと きん こく 山本栞谷と津和野藩の絵師たち

【会期】2023年7月8日（土）～8月28日（月）

【会場】島根県立石見美術館 展示室D・A

会期中に一部展示替えがあります

前期：7月8日（土）～31日（月）／後期：8月2日（水）～28日（月）

幕末の津和野を代表する絵師、山本栞谷。
その知られざる画業を紹介する回顧展！
約70点により全貌が明らかに。

山本栞谷（1811～1873）は幕末から明治初めにかけて活躍した、津和野藩出身の絵師です。幼少より絵を好み、初めは津和野藩家老の多胡逸齋に学びました。天保年間（1830～1843）頃には三河国田原藩家老で絵師としても名高い渡辺華山の門下となり、高久靄崖、椿山にも学びました。嘉永6年（1853）頃には津和野藩主より藩の絵師を命じられたと伝えられ、実際に津和野藩の画事にも従事していました。その後は江戸に居を構えつつ、房総（千葉県）、遠州（静岡県）など東海道や京阪を漫遊し、各地に作品を残しました。

また、江戸時代の津和野藩では栞谷のほかにも様々な絵師たちが活躍していました。

本展では、山本栞谷の没後150年に合わせ、栞谷の初期から晩年までの知られざる画業を紹介します。さらに、江戸時代の津和野をいどった多彩な絵師たちの作品も展示します。

出品総数約120点

- ・山本栞谷：約70点
- ・栞谷に関わる史料や書簡類：約10点
- ・渡辺華山やその門下たち：約20点
- ・栞谷以外の津和野藩の絵師：約20点

取り上げる津和野藩の絵師たち

- ・山本栞谷（やまもときんこく、1811～1873）
- ・多胡逸齋（たごいっさい、1802～1857）
- ・岡野洞淵益清（おかのとうえんますきよ、？～1759）
- ・岡野洞山美高（おかのとうざんよしとか、1770～1856）
- ・岡野洞山陳盖（おかのとうざんちんがい、？～1860）
- ・大島松溪（おおしましょうけい、1758～1846）
- ・三浦紫畹（みうらしえん、1773～1856）
- ・三浦楚畹（みうらそえん、1804～1832）
- ・斎川芳畹（さいがわほうえん、1797～1885）
- ・亀井茲親（かめいこれちか、1669～1731）
- ・亀井矩貞（かめいのりさだ、1739～1814）
- ・亀井矩賢（かめいのりかた、1766～1821）

【開館時間】9:30～18:00（展示室への入場は17:30まで）
【休 館 日】毎週火曜日（ただし8月15日は開館）
【主 催】島根県立石見美術館、しまね文化振興財団、山陰中央新報社、TSKさんいん中央テレビ
【特別協力】国立文化財機構文化財活用センター、東京国立博物館、田原市博物館
【後 援】芸術文化とふれあう協議会
【問い合わせ】島根県立石見美術館 〒698-0022 島根県益田市有明町5-15
島根県芸術文化センター「グラントワ」内
TEL:0856-31-1860 FAX:0856-31-1884 <https://www.grandtoit.jp>
担当:角野(すみの／学芸)、川西(かわにし／学芸)
田原(たばら／広報)、中川(なかがわ／広報)



山本栞谷《唐児図》 明治時代初期 東京国立博物館蔵
【通期展示】 Image:TNM Image Archives



山本栞谷《盛花図》 明治時代初期 東京国立博物館蔵
【通期展示】 Image:TNM Image Archives



山本栞谷《牧童図》 明治時代初期 東京国立博物館蔵
【通期展示】 Image:TNM Image Archives



山本栞谷《花鳥図》 明治時代初期 東京国立博物館蔵
【通期展示】 Image:TNM Image Archives

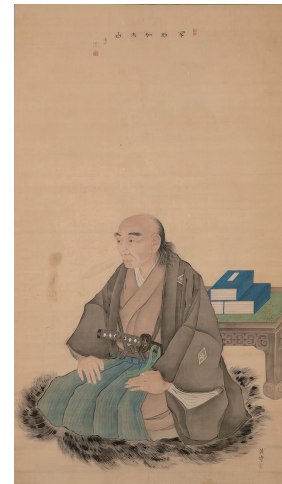
ユーモアあふれる人物画、華麗な花鳥画、壮大な山水画など、多彩な栞谷作品が集結！



山本栞谷
《狸々酒甕之図》
明治3年（1870）
島田市博物館蔵
【通期展示】



山本栞谷《桃花雀図》 慶応2年（1866） 個人蔵 【通期展示】



山本栞谷
《斎藤弥九郎像》
安政6年（1859）頃
永見市教育委員会蔵
【通期展示】



山本栞谷
《高士観瀑図》
慶応3年（1867）
田原市博物館蔵
【前期展示】



山本栞谷
《童子擁猫図》
明治時代初期
東京国立博物館蔵
Image: TNM Image Archives
【通期展示】

津和野藩のお殿様の邸宅を飾った
栞谷筆の板戸絵

嘉永6年（1853）、津和野城下での大火により、津和野藩のお殿様の邸宅も焼失しました。その再建時に部屋を仕切る板戸絵の多くを栞谷が描きました。



山本栞谷《王羲之書扇図》
安政3年（1856）
津和野町郷土館蔵
【通期展示】



岡野洞山美高《製楮図鑑》（部分） 天保15年（1844）
特種東海製紙株式会社蔵 【会期中巻き替えあり】



三浦紫畹
《写生図》
（43面のうち）
江戸時代後期
島根県立古代出雲歴史博物館蔵
【通期展示】



大島松溪《桜に馬図》
江戸時代後期
津和野町郷土館蔵
【通期展示】